

令和6年度 第2回 浜松市立伊目小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和6年6月18日(火) 15時30分から16時30分まで
- 2 開催場所 伊目小学校 会議室
- 3 出席委員 白柳和義、加茂俊武、影山純市、中村智美、白柳雅臣
影山陽一、影山卓也、加茂哲治、長谷川郁展、久保直人
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 太田かおり
- 6 学 校 吉川麻利子(校長)、伊藤省吾(教頭)、野末敏宏(教務)
間淵由利子(CSディレクター)
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 間淵由利子
- 9 議長の選出及び前回会議録確認
前回議事録について手元資料を参照し、伊藤教頭より口頭で説明があり全員これを確認し、承認をした。
- 10 学校運営協議会の目標確認
- 11 協議事項
 - (1) ~~授業について~~→時間割変更により授業参観中止
 - (2) 7/6(土)生き生き学校(遠泳・縦割り班活動)について
 - (3) 11/9(土)生き生き学校(ウォークラリー)について
 - (4) その他
- 12 会議記録
伊藤教頭から委員総数10名全員の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。また、議長については教頭より久保委員に一任する発言があり、全員これを承認した。
- 13 熟議
 - (1) 7/6(土)生き生き学校(遠泳・縦割り班活動)について
野末教務主任より来月開催される生き生き学校についての説明があった。
今年度の遠泳のコースについて800m A'コースのみとすることや、オイスカ高校マリンスポーツ部がボランティアで遠泳に参加協力してくれることなどを説明した。オイスカ高校のボランティア派遣の経緯について吉川校長より補足説明があった。
野末教務主任からオイスカ高校マリンスポーツ部について、サップでの参加となるため出発地点についての話があった。
 - ① 伊目小運動場に集合しそこから湖岸に移動→サップでスタート地点まで行く。
 - ② 伊奈集会所駐車場をお借りして、そこでサップを積み下ろししてもらいスタート地点まで移動する。
スタート地点を考慮すると②が有効かと思うが(伊奈集会所がスタート地点から近い

ため)その場合、集会所駐車場をお借りすることは可能かどうかという提案があった。これについては白柳会長が集会所駐車場を借りることはできるとのことなのでオイスカ高校に確認の上、集合場所を決めることとした。

協議の結果、全員これを承認した。

(2) 11/9(土)生き生き学校(ウォークラリー)について

野末教務主任より手元資料を参照に説明があり、全員これを承認した。

(3) 報告及び連絡事項

伊藤教頭より昨年度同様にお盆の灯籠作りを開催することや伊目大運動会について地域参加種目を検討している旨の報告を受けた。

伊目大運動会について例年行っている聖火リレーの話があり、トーチ用発煙筒が生産中止になったためこのままでは聖火リレーをして点火台に点火して運動会スタート、という形をとることが難しいという状況の説明があった。その上で発煙筒に代わるものはないか、委員の意見を募った。白柳会長から“運営協議会で発案するよりもまず子供たちに意見を求めたらどうか。子供たちがどうしたいかを聞いて話し合ったらどうか”という発言があった。これについて委員全員の承認を得たので、改めて子供たちに聖火リレーについて今年度どう進めていくかを一任することとした。

また、伊目小学校開校150周年に関する活動については、提案内容が委員の皆さんに承認された。

伊藤教頭から、次回会議は令和6年10月16日(水)13時30分~15時30分(一日参観会開催日)に会議室で開催する旨の連絡があった。